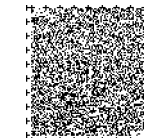


揺れやすさマップ



揺れやすさマップとは

揺れやすさマップとは、発生が想定される地震に関する情報と、地形や地盤の状況から求めた想定震度を表したマップです。亀岡市では、市内に複数の断層が存在するため、大きな災害を及ぼすことが想定される断層における被害想定を実施し、最も大きな計測震度を表現した最大地震動マップを作成いたしました。ご自宅周辺や、普段からよく行かれる場所、よく通るところなどで想定されている揺れの大きさを確認してみてください。また、地震が発生した場合に対する準備や行動、連絡方法などについて相談し、地震に備えてください。

凡 例

	震 度 5 強		主 要 幹 線 道 路
	震 度 6 弱		鉄 道
	震 度 6 強		河 川
	震 度 7		



ここで示した震度は、想定した地震により起きる揺れの強さであり、地震の発生場所や規模によって、揺れの大きさは表示された震度よりも大きくなったり、小さくなったりすることがあります。

液 状 化 マ ッ プ

「液状化マップ」とは「揺れやすさマップ」に示されている想定地震の揺れが生じたときに、液状化現象が生じる可能性をメッシュ単位で表したものです。液状化が発生する可能性は、その場所の地盤の状況と地震の揺れの大きさの関係で変わってきます。

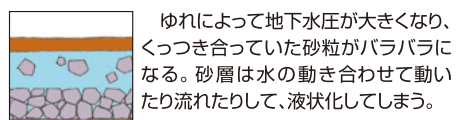
液状化現象

液状化現象とは地震により、地盤が液体のようになってしまう現象のことです。

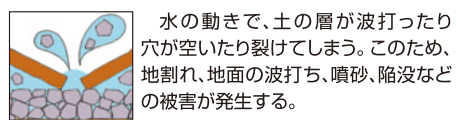
液状化現象が起きる前



液状化現象が起きる



液状化現象による被害



液状化が発生する可能性	
	極 め て 低 い
	低 い
	や や 高 い
	高 い

液状化現象は、地下の砂の層であり地下水位が高い場所でゆれが発生すると起こりえる現象です。

震 度 と 揺 れ に よ る 周 囲 の 状 況

5.0		●多くの人が行動に支障を感じる。 ●タンスなどの家具が倒れることがある。 ●変形でドアが開かなくなったり、戸が外れることがある。耐震性の低い木造住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。
5.5		●立っていることが困難になる。重い家具の多くが移動したり倒れたりする。 ●家屋の変形でドアが開かなくなることが多い。耐震性の低い木造住宅では、傾くものがある。 ●耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破損するものがある。
6.0		●立っていることができず、はわないと動くことができない。固定していない家具のほとんどが移動・転倒する。 ●耐震性の低い木造住宅では、倒壊するものがある。 ●耐震性の高い住宅でも、壁や柱がかなり破損するものがある。
6.5		●揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。 ●ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。 ●耐震性の高い住宅でも、傾いたり大きく破壊するものがある。
7		